平成３０年第５回定例会会議録要旨

◆開催日時　　平成３０年５月３１日（木）　　午後２時３０分開会

◆開催場所　　国富町農村環境改善センター　Ｃ会議室

◆出席委員　　豊田畩光　　木下正明　　二上由美　　海老原千浩　　山本憲一

◆欠席委員　　なし

◆出席職員（事務局）　　大矢雄二　　松岡徳　　中島達晃　　中武瞳

◆会議録署名委員　　木下正明

◆議　　案　　議案第３０号　国富町立図書館協議会委員の任命について

　　　　　　　議案第３１号　国富町文化財専門委員の委嘱について

　　　　　　　議案第３２号　平成３０年度準要保護児童生徒の追加認定について

◆教育長報告要旨（５月１日～５月３１日行事実績）

①教育総務課

○５月１４日（月）平成３０年度県教育委員会重点支援校第１回ミーティング

昨年度までは重点支援校として木脇小・木脇中で２年間やっていただいて、特に学力向上に向けての授業改善等をご指導いただきました。今年は、本庄小、森永小、本庄中の３校で重点支援を受けたいと校長先生の方から言って頂きました。３校とも年間３回ということで、第１回は６月７月に予定しています。

○５月２３日（水）町教育研究会総会

全教職員が集まって本年度の事業計画を審議していただきました。今年は初めて新しい先生も含めて、国富町が取り組んでいます教育研修「教えて考えさせる授業」についてのこれまでの取組みを発表し、転入した先生方の紹介等を行う内容でした。

○５月３０日（水）臨時議会

　　代表監査委員でありました芳野氏の辞職願により、その後任として山口氏が代表監査委員となりました。

　　②社会教育課

　　　○５月１２日（土）スポーツ少年団結団式

１７団体、団員２５８名、指導者８７名です。児童生徒数の減少でこちらも団員が減ってきている状況です。

　　　○５月１４日（月）町婦人団体連絡協議会総会

６団体（地域婦人会、ＪＡ婦人部、商工会婦人部、日本赤十字、男女共同参画、母子寡婦）の代表の方に集まっていただいて総会が開かれました。今年も合同で講演会や視察研修を行うことが話し合われました。

　　　○５月１８日（金）文化協会理事会

　　　　　文化協会は１８団体３６１名です。それぞれの団体が自分たちの活動を行うとともに、会報コスモス、文芸くにとみの発行、芸能のつどい等の活動計画が決まりました。

　　　○５月２４日（木）第２４回青少年育成町民会議総会

　　　　　学校、ＰＴＡ、区長会、民生委員、保護司等のいろんな団体の代表者に集まっていただき、青少年健全育成町民大会の開催や挨拶運動の推進、青パト巡回等の事業計画が決定されました。

　　　○５月２８日（月）国民文化祭・全国障害者芸術・文化祭実行委員会第３回総会

２０２０年の秋に国民文化祭が宮崎県で開催されます。その文化祭を盛り上げる事業を２６市町村それぞれでやることになります。国富町は６月末に実行委員会を開いて何をやるかということを決定していくことになります。全国からおいでになるわけですから、国富を発信するという事業をこれから計画していくことになります。

◆議事要旨

議案第３０号国富町立図書館協議会委員の任命について

委員に欠員が生じたことに伴い、新しく図書館協議会委員を任命するものです。前任者の残任期間が任期となり、２名の方々にお願いします。　　　　　　　　　【原案のとおり決定】

議案第３１号国富町文化財専門委員の委嘱について

委員に欠員が生じたことに伴い、文化財専門委員を１名委嘱するものです。県外から転入してこられた方ですが、地域文化財調査協力委員として長期にわたり活動された方であり、文化財についても詳しい方にお願いします。　　　　　　　　　　　　　【原案のとおり決定】

議案第３２号平成３０年度準要保護児童生徒の追加認定について

就学困難な児童及び生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律に基づき、準要保護児童生徒を６月１日から認定するものです。

【議案資料を基に説明、審議】　　　　　　　　　【審議結果のとおり決定】

◆その他

◇行事予定について　各課行事予定表に基づき説明

◇小中学校図書室へのクーラー設置要望について

夏場は窓を開けても３０度を超える状況や、火山灰の影響で窓を開けられないといった場合もあり、子供たちが読書をしやすい環境を整備するため、今回中学校に設置するため、予算措置を行いました。八代中学校は既に設置済みでしたので、本庄中・木脇中に空調設備を設置します。まずは、夏休みにかけての課外授業や補習授業に使っていただくことで、学力向上にも繋がるのではないかということで、急遽設置することになりました。小学校につきましては来年の当初予算で要求する計画です。

◇学校支援訪問計画について

訪問時期等については別添資料のとおりです。教育委員さん方にも、ご都合が合うときに訪問していただきたいと思います。

◇部活動について

前回、中学生の部活動について話がありましたが、関連として、生徒数が減っている影響から団体競技の部活動ができなくなる又は廃部になるところがあります。部活動は、基本的に学校が単位なので、部活をなくすか、統合チームをつくるしかありません。このままでは、やりたい部活動がないから私立中学に進学する方や住所を移して大きい学校に転校したりする方が増えてしまいます。そろそろ、国富町から出なくても部活動ができる工夫を始めたほうがいいのではないでしょうか。

（中略）

部活動をどういう編成にするかは各学校の判断です。その時に保護者の声とか子どもの声を当然聞かないといけません。また部活の統廃合をするとき、保護者や子ども達に理解してもらわなければならないことは、まず１つに中体連規約により、規定以外の合同チームを中体連が認めていないということ、もう１つは中学校の先生が部活動指導時間にかなり時間を割かれるということです。これからは地域で専門家がスポーツの面倒を見るといった国や県の方針へ移行していくでしょうが、まだ時間はかかると思います。

（中略）

この部活動のあり方については、２０２０年の東京オリンピック、２０２６年の２巡目国体に向けて、宮崎県は競技力を上げなければいけないという方向と、一方では部活は休みを増やそうという方向で、いろんな議論が重なっています。スポーツが見直されている時期に来ているのだろうと思います。

また、子供の数が減り、部活動をする子は減ってきています。更に、スポーツで培われる協調性や忍耐強さとかすごく大きなものがあるのですが、部活動に規制されるのを嫌がって入らないという子供も多くいます。スポーツのあり方自体に魅力を感じていない子供が増えてきているのかもしれません。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（閉会午後３時５０分）